



木曾中学校だより

2023年度—3月号—

令和6年 3月 1日発行
町田市立木曾中学校
校長 梶野 明信

Tel. (042) 792-3081
Fax. (042) 791-5984

令和5年度の終わりにあたって

校長 梶野 明信



今年度も早いもので、学校だよりも3月号となり、1年間が終わろうとしています。「光陰矢の如し」。特に、1年を締めくくる3月は、とても重要な月で、4月からの新たなスタートを切るにあたって、いろいろと振り返ったり準備をしたりしないといけません。3月の別称は「弥生（やよい）」。「草木がいよいよ生い茂る月」という言葉の詰まったものとのことです。

まず1年を締めくくるにあたって、この1年、自分自身を振り返り、どのような成果があり、また、課題が見つかったでしょうか。3年生は中学校を卒業し、1、2年生は、2年生、3年生へと進級していきます。この1年で自分が頑張り、「やれたこと」「できるようになったこと」など、自身の努力や成長を大いに確認し、またそこから次のステップへ飛躍させていけるように高めていくことが大事です。

中学生という時期は、子供から大人へと成長していく大事な時期です。体も心も成長していきます。そして、見方や考え方が大人としてのものになっていく時期でもあります。ここで皆さんに考えてもらいたいことは、「自立」と「自律」です。「自立」とは、他人の力に頼らないで、自分の力で行動することです。日々の生活や学習での取り組みについて、自分から進んで取り組むことができたでしょうか。何か壁にぶつかったとき、まずは自分自身で何ができるかを考え、人を頼らず自分で取り組むことが大切です。そして、「自律」とは、自らを律すること。自分の行動に、自分自身で決まりをつけて、それにふさわしい行動をすること、自分自身をコントロールしてふさわしい行動をとることです。これから生きていく社会の中にも、その社会その社会に、それぞれルールやマナーがあります。その社会の中に自分を置いて生きていくうえで、それらのルールやマナーは守っていかなくてはなりません。時には窮屈さを感じることもあるでしょうが、その中でどう自分を磨き輝かせていくか。とても大事なことと思います。

次に、災害について書きます。2か月前の1月1日、午後4時過ぎに発生した能登半島地震は、2か月が過ぎたとはいえ、まだまだ復興には程遠い苦難を強いられている方が多くおります。多くの方の生命が亡くなり、お悔やみを申し上げます。過去の地震災害では、1月17日の阪神淡路大震災、3月11日の東日本大震災。私の中ではこの二つが特に思い浮かぶのですが、どちらも3学期で、まだまだ寒さの厳しい時でありました。阪神淡路大震災では、建物や高速道路の倒壊、古く密集した木造住宅などが燃えていく様子が映し出されていました。また、東日本大震災では、津波による被害のすさまじさ。今回の能登半島地震では、そのどちらもが浮かび上がるような災害となったように思います。そして、ちょうど1年生がスキー移動教室に出発した日には、東京湾を震源とした震度4の地震が発生しました。1年生は、バスの中で、その時間にはもう中央高速に乗っていましたが、私はバスの中でその情報を聞いて不安を覚えていました。もし、この移動教室の期間に、首都直下地震が発生したらどうすべきか。たぶんすぐには東京には戻れないかもしれない、などと考えていました。

この1年、定期的に避難訓練や安全指導を行い、そのたびに、生徒たちは真剣に訓練に取り組んでいました。災害から生徒の命をどう守るか。この3学期は、いろいろと考えた学期でもありました。令和5年度はもうすぐ終わりますが、これから令和6年度が始まります。生徒たちが自ら考えたくましく生きていけるよう、保護者や地域の皆様とともに木曾中学校の歩みは続いていきます。学校の教育活動はそれほど大きく変わるものではありませんが、そこで生活する生徒は常に変わり、成長していきます。木曾の子供たちが豊かに成長していけるよう、これからも本校の教育活動へのご理解とご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

第4回学校運営協議会報告

2月9日(金)、15時00分より、第4回学校運営協議会を開催しました。

出席者：竹島会長 石川委員 浅沼委員 手島委員 兼子委員 梶野校長

・校長より…現在、体育館で2年生を対象とした「がん予防教室」が行われています。2年1組は学級閉鎖となっており、リモートでの参加となっています。3年生は受験を乗り越え、晴れやかに卒業してほしいです。1年生はスキー移動教室を無事終了後、少し体調を崩した生徒もいますが、ほとんどの生徒は元気に登校し、2年生0学期と言わる3学期を過ごしています。本日は、竹島会長を中心に町田市教育プランに基づく木曾中学校の学校経営目標・取組・改善策等について、学校関係者評価をつけていただく日となっています。よろしくお願いします。

・委員より (A⇒取組・成果ともに十分評価できる B⇒取組・成果ともに評価できるが、さらに改善したい C⇒目標達成には至らないため、次年度の改善が必要 D⇒重要な課題であるため、次年度、重点的に改善)
①「目指す学校及び子どもの姿を家庭や地域社会と共有・連携した教育課程を実施する。」

評価A：学校に来る機会が少ないことで様子がわからず、アンケートに答えられない等が考えられる。学校からの情報発信努力はしていると思うが、十分にアンケートに答えてもらえない現状があると思う。情報伝達にICT活用は欠かせないが、活用することだけで、直接子供と対話する機会が減ってしまうことは課題であることを理解しておかないといけないと思う。

②「授業改善を進め、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得と思考力、判断力、表現力等の育成とともに、主体的・対話的で深い学びを実現する。」

評価B：ICT活用が進んでいるようだが、保護者がその様子を見る機会も少なく、評価しにくいかもしれない。ICTの活用で授業もスピード感、視覚的効果が高まる半面、ついていけない生徒への配慮は欠かせないと思われる。わからない時の活用法、検索ワード等、調べ方について、生徒への教育に盛り込めたらよい。ユニバーサルフォントを活用し、多くの人にわかりやすく、読みやすくすることで、学習効率が上がると思う。

③「多様性を尊重し、自分と共に他者を大切にする意識・意欲・態度を育てる。」

評価B：道徳の授業、スクールカウンセラー活用、エンカレッジルーム開設等は評価している。生徒への支援は、時間と手間がより必要である。支援体制のさらなる拡充を求めたい。生徒会の校則見直しは、校則がある理由を考えた上で見直すことは評価できる。心と体のバランスの違い等、多様性を認めるべきだが、ルールにおいては、自己主張とわがままは分けて考えるべきである。「ルールを守る」という集団ならではの我慢の体験も教育には必要である。

④「正しい生活習慣を身に付けさせ、丈夫な体とたくましい心を育てるとともに、自助・共助・公助の力を身に付ける安全指導・安全教育を充実する。」

評価A：一人一人に丁寧に対応している。学校での取組、避難訓練等での自助・共助・公助の呼びかけも評価できるので、繰り返し認知させたい。正しい生活習慣は、やはり家庭が基本である。知らない人への警戒心を小さい頃から保護者が教えることは大切であるが、反面、地域の人たちにあいさつすることが減っているのは残念である。知っている人には積極的にあいさつすることの大切さを教えていきたい。礼儀をどう教えるかが、学校、家庭での課題である。「ありがとう」「ごめんさい」は魔法の言葉であることを継承する。食育の面では、調理実習の復活を強く望む。皆で作る、皆で食べる経験は貴重で、残さず食べることにもつながりSDGsにも貢献できると考える。

☆☆☆2年生鎌倉校外学習を終えて☆☆☆

2024年2月2日(金)、2年生は鎌倉市内班別行動による校外学習を実施しました。肌寒い日でしたが、集合場所であるJR町田駅前「まほろデッキ」で出発チェックを受け、スタートしました。班ごとに事前に見学地、コースを決め、小田急線町田駅～藤沢駅～江ノ島電鉄鎌倉間のフリーパスを使い、校外での班活動を通して、計画力、実行力、判断力を高めるよい機会となりました。また、社会の規範意識、マナーを身につける上でも有効な学習にもなりました。実行委員は、「みんなに歴史について学んでほしい」、そして“2学年全員が協力してほしい”という願いを込めて、「いざ鎌倉！歴史を知るため一致団結」というスローガンを掲げました。結果、鎌倉の歴史・文化・自然に触れ、知識や見聞を広げることができたことは、事後学習でのクロムブックを用いた、自主的な学習活動の発表からも感じとられ、プレゼンテーション能力も高めることができました。帰りの時間が若干、遅くなってしまった班もありましたが、ルールを守り、きちんと本部に遅れる旨の連絡がありました。何かを実行しようとして計画し、いざ実行してみると予定通りにいかないことはあります。そんな時は、今回のように遅れる旨を連絡する、行動中では見学場所を1つとばす等、すればよいのです。よい社会勉強になった1日でした。

★★★2年生がん予防教室★★★

2024年2月9日(金)の6校時、体育館にて2年生を対象に「がん予防教室」を行いました。残念ながら、2年1組は学級閉鎖となっており、自宅でのリモート参加になりましたが、アンケートにも答えてくれていました。がん予防教育の目的は、がんへの理解とその予防が大切ですが、現在では、2人1人ががんになる時代となっており、いかにがんにならないように日常生活を規則正しく送ることが大切かを考える場になることができましたと思います。講師は、東海大学医学部付属八王子病院 血液腫瘍内科 橋本 典諭(のりさと) 医師で中学生にもわかりやすく、がんの発生と進行、日本のがんの現状、がんの予防と検診の意味、最先端のがん治療法、がん患者とともに生きる社会の実現、がんについてSNS等での誤った情報ではなく正しい情報の得ること、がんは早期発見でほとんど治癒する病気であること等を説明だけでなく、クイズ形式で回答する工夫を凝らした、関心もてる講演にしてくれました。生徒からの質疑応答で、「医者になってよかったと思うことはどんな時ですか?」という質問で橋本医師は、「血液腫瘍内科医として、水泳の池江選手が白血病にかかってしまい残念に思いましたが、治癒して元気に水泳を続けられている姿を見ることができるようになりました。同じように患者が治癒して、社会復帰することが何よりです。」と答えてくださいました。改めて「医師は患者の病気を治す。」ということが、使命であることを生徒たちに伝えてくれました。以下に生徒の感想を紹介します。

- ・喫煙が一番がんになりやすいと聞いて、大人になってからもタバコは控えようと思った。また、生活習慣は自分的に良くできていると思ったので、これからも続けていきたいです。がんが治るのは60%ということを知って、少し体に異変を感じたらすぐに病院で早期発見してもらえるようにしたいです。
- ・がんは2人に1人もかかる病気だとわかって、自分もなる可能性が高い病気なんだということがわかった。実際に叔母ががんになったことがあるので他人事ではない。予防をしっかりしていきたいと思った。
- ・普段SNSを使うとき、ネットの情報を鵜呑みにしてはいけない。今回みたいにどんなサイトならいいかを理由とともに教えてもらえたから、どんなサイトの情報でがんについて知るべきかわかってよかった。
- ・がんはどんな種類があって、今はどんな状況なのかがわかった。そして、今はどんながんの支援が行われていることやもし周り人ががんになったら、どう声をかければいいのか等、色々役立つことと安心することができた。とてもよい授業だった。

★★★1年生百人一首大会★★★

2024年2月13日(火)の5・6校時、体育館にて1年生の百人一首大会が行われました。班分けは、各クラス10班、合計30班。競技形式は対戦表にしたがって、各班が2試合行い、1、2回戦の持ち札を合計して、札の合計枚数が多い班が優勝となります。対戦の進め方は、敵・味方が向かい合う形で座る、取り札を裏にして50枚ずつ分け3列に並べる、お手つきをしたらその人は1回休みとする、札を取る時以外手はひざの上もしくは畳につけておく、読み手の声が聞こえなくなるように一切私語をしない等、細かくルールが決まっており、マナーにも気を付けるようにしています。

結果は、クラス優勝が2組。班ごとでは、優勝2組4班、準優勝2組2班、第3位3組9班でした。結果はともあれどの班も真剣に取り組んでいました。

その後は、PTAの保護者の皆様が作ってくれた豚汁が振る舞われ、みんな大喜びでおいしくいただきました。2年生は3月1日(金)、3年生は3月12日(火)に実施されます。

★★★生徒会活動報告★★★

①2024年1月22日(月)～26日(金)の1週間、朝の「あいさつ運動」を行いました。あいさつを返してくれた生徒の数は1週間で376人。1日平均75.2人となります。「あいさつの木曾中」を掲げる生徒会としては、あいさつを返してくれる生徒の数が減っている印象をもっているようです。あいさつは人と人をつなぐ基本です。気持ちのよいあいさつを心がけましょう。

②2024年2月19日(月)・20日(火)・22日(木)に試験的に昼休みの「体育館開放」を行いました。各学年で割当日を決め、月曜3年、火曜2年、木曜1年とし、バスケットボール、バレーボールの貸し出しも行いました。生徒会では、安全に配慮するために衝突の危険のある「鬼ごっこ」等は禁止し、13時25分には終了する等、自分たちでルール決めも行いました。これから検証し、継続するか否かを決めていく方向で考えています。



★★★町田の丘学園交流会を実施★★★

2024年2月28日(水)の13時05分から約1時間、木曾中学校・町田の丘学園交流会を実施しました。場所は町田の丘学園(山崎校舎)2階ホール。先生の引率で、参加者はJRC部の生徒たちです。JRC部は手話等を披露し、町田の丘学園の生徒の皆さんは踊りを披露してくれました。他にも玉入れやひっくり返しゲーム(札の表を白、裏を黄にして、ひっくり返して札の色を競う)を行い、とても楽しい交流会となりました。JRC部は、このひっくり返しゲームで使ったお手製の札等をプレゼントしました。JRC部が退場する際には、町田の丘学園の生徒の皆さんとハイタッチして別れました。交流校の生徒との触れ合いを通して、お互いを知り合うよい機会となりました。町田の丘学園山崎校舎は来年度、野津田にある本校舎にもどります。来年は本校舎で、交流会ができることを楽しみにしています。

表彰

・全国道場選抜空手道大会	第5位	3年	男子
・町田市明るい選挙ポスターコンクール	佳作	3年	男子
	佳作	2年	男子

★★★給食費についての大切なお知らせ★★★

学級閉鎖等による給食停止については、給食費は返金されます。返金が行われていない場合は、必ず学級担任に申し出てください。特に3年生は、卒業に伴い給食費の返金額の確定を行う手続き等もありますので、ご確認にご協力をお願いいたします。

★★★2024年度の始まりについて★★★

3月26日(火)～4月7日(日)は、春季休業日となります。平日については、8:05～16:35の時間帯に、日直の教員はおります。新年度のスタートは、4月8日(月)です。新2年生、新3年生が登校となります。時間、持ち物等については、学年だより等をご覧ください。

3・4月の主な予定

3月1日(金)	3年都立発表日(2校時後下校)	4月8日(月)	1学期始業式
3月7日(木)	～3年生特別時間割始(午前授業)	4月9日(火)	第42回入学式
3月8日(金)	1・2年生給食終	4月10日(水)	身体計測
3月11日(月)	～1・2年生午前授業始	4月11日(木)	3年全国学力学習調査(生徒質問)
3月15日(金)	卒業式予行	4月12日(金)	授業公開日 保護者会
3月19日(火)	第41回卒業式	4月16日(火)	部活動オリエンテーション(1)
3月21日(木)	1・2年保護者会(14:00～)	4月18日(木)	3年全国学力学習調査(学習)
3月25日(月)	修了式	4月26日(金)	離任式

★★★2024年度1学期の主な行事等★★★

- 5月 2日(木) 部活動保護者会
- 5月13日(月)～31日(金) 教育実習
- 5月25日(土) 体育祭 ※雨天順延の場合の予備日は5月28日(火)となります。
- 5月27日(月) 振替休業日 ※5月25日(土)の体育祭が中止でも振替休業日となります。
- 6月14日(金) 第1回進路説明会(3)
- 6月25日(火)～27日(木) 第1回定期考査
- 7月 5日(金) セーフティ教室
- 7月17日(水) 授業公開日 保護者会
- 7月19日(金) 1学期終業式
- 7月20日(土) 夏季休業日始
- 7月22日(月) 面談始～8月2日(金) 終
- 8月10日(土)～15日(木) 学校閉庁日 ※学校職員不在の期間となります。
- 8月31日(土) 夏季休業日終

※現段階の予定です。変更になることがあります。

